



## アクセントチュアのイベント・セミナー

2020年

- 2020年10月23日（金）～12月18日（金）

### ATM Digital Japan

#### 新しい日常に、新しいエクスペリエンスを

本イベントは、ニューノーマル時代における「未知」に挑む全ての企業を支援すべく、「事業継続」と「ビジネス変革」を2大テーマとし、お客様のニーズや課題に近い豊富なコンテンツを配信するバーチャルイベントです。お客様事例や業界のリーダーたちによるパネルディスカッションなど、事業継続やビジネス変革といったビジネス課題を検討されているユーザー向けのコンテンツ等が多数配信されます。

このイベントの中で、アクセントチュア・イノベーションセンター福島 センター共同統括 中村 彰二朗が、「Smart City による自立分散境の実現」をテーマに基調講演、および「リーダーが議論する 日本で DX が進まない理由」をテーマとしたパネルディスカッションに登壇します。

開催方法：バーチャルイベント（オンライン Web 開催）

主催：日本ヒューレット・パッカート株式会社 ARUBA 事業統括本部

参加費：無料（事前登録制）

【プログラム】 ※アクセントチュア講演のみ抜粋

**10:50-11:30 基調講演：Smart City による自立分散境の実現**

**Sim.Live 配信（ライブ QA 付オンデマンド配信）**

スマートシティプロジェクトの成功のカギは、市民参加型の地域主導モデルにある。市民自ら地域の発展のためにデータを提供する「オプトインモデル」。そして、市民・社会・企業にとって三方良しのデータ活用モデルとは？等々、東日本大震災以降、会津若松市で実施された地域のデジタルトランスフォーメーションの実態を解説。そして、スマートシティプラットフォーム「都市 OS」の標準化の重要性、ポストコロナとしての都市 OS の展開をベースとした自律分散社会の実現のためのステップを解説する。

## 10:00- パネルディスカッション：リーダーが議論する「日本で DX が進まない理由」

### オンデマンド配信

- モデレーター  
日本ヒューレット・パカード株式会社  
執行役員 Aruba 事業統括本部 事業統括本部長  
田中 泰光 氏
- パネリスト  
自民党デジタル社会推進特別委員長／前 IT・科学技術担当大臣  
衆議院議員 平井 卓也 氏
- パネリスト  
アクセントゥア株式会社  
アクセントゥア・イノベーションセンター福島 センター共同統括  
中村 彰二郎
- パネリスト  
東京大学大学院情報学環  
学環長・教授／ユビキタス情報社会基盤センター長  
越塚 登 氏

## • 2020 年 10 月 7 日（水）

### アクセントゥアとインフォアが創出する製造業における物流・倉庫管理のデジタル化について

市場・顧客ニーズの激しい変化により、物流・倉庫管理における可視化・オペレーションの効率化については、各社が恒常的な課題として取り組まれています。

業種・業務によってその取り組みに差異はありますが、「システムの複雑化・ブラックボックス化により、全社横断的なデータ活用ができない」、「過剰なカスタマイズによりシステム変更に不安を感じている」などの課題を多くお寄せいただきます。また、コロナ禍の影響拡大に伴い、物流における限りある資源の有効活用や効率化の重要性は増し、喫緊の課題となっています。

このような課題を受け、本セミナーでは業界をリードする専門家からロジスティクス IT およびロボティクス技術など変化に適応するソリューションや事例をご紹介します、皆様の業務やシステム活用に寄与するヒントをご提示いたします。

日時：2020 年 10 月 7 日（水）15:00 -16:10

事前申込み制

【プログラム】 ※アクセントゥア講演のみ抜粋

**15:00-15:30 ロボティクスと IT が牽引するニューノーマルに向けた先端ロジスティクスとは**

アクセントのインダストリーXグループは、SCM 含む産業のあらゆる段階におけるデジタル・イノベーションの実行をエンドツーエンドで支援しています。IoT や AI を活用したインダストリーXにおけるロジスティクス・ソリューションをはじめ、ロジスティクス領域で活用可能なロボティクス技術をご紹介します。また、ビジネス環境の不確実性が増す中、最終的に自律化・最適化を見据えたロボティクスについてもお話しします。

- **2020年9月23日（水）**

## **Digital twin&transformation forum 2020 登壇情報**

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が、多くの企業に多大な影響を及ぼしています。企業は短期的な対応のみならず、ニューノーマル時代を意識した中長期的な施策の検討を始めました。

危機は好機にもなります。これまでの常識にとらわれず抜本的な事業変革を進めた企業こそ、収束後の「アフターコロナ」に勝利をつかむのではないのでしょうか。特に製造業において、コンピューター上で現実世界と同じモデルを構築する『デジタルツイン』の重要度が増すことは間違いありません。

一方、これまで幾つかの課題が指摘されていました。取り扱う情報をデジタルツインの環境に移行していく中で、現実の情報を正しく反映しているのか、そのロジックの確認に膨大な工数を要し、現実の工数の多さから一歩踏み出せない傾向が存在したからです。しかしながら新型コロナによって企業は取り組まざるを得ない状況となっています。今こそグローバル競争を勝ち抜くDXの一環として、デジタルツインを活用し、攻めの経営を推し進めていくチャンスといえます。

上記背景のもと、日経クロステック主催で開催されるDTTF（Digital Twin & Transformation Forum）2020 on webにて、アクセント ビジネスコンサルティング本部 インダストリーXグループ日本統括 河野 真一郎が登壇致します。

日時：2020年9月23日（水）15:40～16:10

開催方法：WEBセミナー

受講料：無料（事前登録制）

【プログラム】 ※アクセント講演のみ抜粋

### **15:40-16:10 ものづくり「超」革命—ポスト・コロナ時代に日本の製造業に求められる変革とは？**

Covid-19の世界的流行により不確実性が増し常に変化を求められる「Never Normal（全く新しい日常）」時代が到来。このような環境下で、企業は自ら迅速にデジタル変革を推し進め、新しい産業構造を体現していく必要があります。特に日本の製造業はどのような変革が求められているのでしょうか？最新のグローバル調査結果をご紹介します。

ながら日本企業の課題と打開策を検討していきます。

- **2020年9月15日（火）**

- RFIDを活用した With/After コロナのロジスティクスオペレーション改革**

超高齢化社会に突入し労働力不足が深刻化する日本において、デジタルを活用したロジスティクスオペレーション改革は大きな命題です。今後、ポスト・コロナの中長期的なパラダイム変化を意識した対応が重要となるでしょう。今回は、企業のデジタル化推進に豊富な実績を持つアクセンチュア株式会社の前田賢二が、改革を実現するための要点を解説します。

そして、RFID（IC タグ）はサプライチェーンの可視化、在庫・物品管理の効率化などロジスティクスオペレーション改革で重要な役割を果たすソリューションです。RFID は製造・物流で急速に活用が広がりつつあり、活用の幅を広げて費用対効果を上げることがポイントです。第二部では、ロケーション管理という新たな活用を可能とした R F ルーカス株式会社の位置特定技術や、株式会社ジップが物流現場でベネッセ教材の管理を効率化している事例を詳しく取り上げます。

開催方法：オンラインセミナー

催行：R F ルーカス株式会社

参加費：無料

【プログラム】 ※アクセンチュア講演のみ抜粋

- 10:30-11:15 ポスト・コロナを見据えたデジタルを活用したロジスティクスオペレーション改革**

- ロジスティクスオペレーション改革におけるアクセンチュアの強み
- インダストリーX.0 とロジスティクス
- アクセンチュアのデジタルを活用したロジスティクスソリューションご紹介
- Covid-19 対策ソリューション

前田 賢二

ビジネス コンサルティング本部 インダストリーX グループ マネジング・ディレクター

- **2020年8月20日（木）～9月25日（金）**

- PTC Virtual DX Forum Japan 2020**

- この危機をどう乗り越える？ 柔軟性・回復力を併せもつ、デジタル変革へ**

ニューノーマル時代の生き残りをかけて、あらゆる企業がそのビジネスモデルや業務プロセスなど、構造的な変化を求められています。喫緊の課題に応え、そして未来を見据えたデジタルトランスフォーメーションをどう考え、具体的に推進していくべきか。

あらゆる業種で活用できる IoT や AR の先進テクノロジーがどのようにビジネスの課題に応えているか、また、最先端の CAD や PLM など製品設計管理ソリューションが単なる部門内 IT ツールではなく、組織全体のデジタル変革にどのように寄与するのか、ぜひその目でお確かめください。

このバーチャルイベントでは、基調講演や、様々なパートナー企業、スポンサー企業の講演をとおして、業務効率化、競争力の維持、働き方改革を含むニューノーマルを実現する、最新 DX ソリューション事例やテクノロジー活用例など約 50 以上のセッションと約 20 の展示ブースをご紹介します。

開催方法：バーチャルイベント（オンライン Web 開催）

主催：PTC ジャパン株式会社

#### 出展概要

アクセンチュアのインダストリーX.0 グループは、製品・サービス開発のあらゆる段階におけるデジタル・イノベーションの実行をエンドツーエンドで支援いたします。不確実性が増す中、新しい産業構造を自ら体現していくには企業全体でのデジタル変革が不可欠です。デジタル変革を実現するフレームワークや PTC との取り組みを豊富な資料でご紹介します。

#### 出展コンテンツ

- アクセンチュア インダストリーX.0 について
- PTC とアクセンチュアで実現できること
- アクセンチュア株式会社 会社案内
- PTC・Microsoft・Accenture の XR/IoT ソリューション
- AI Powered SCM（サプライチェーン・マネジメント）
- アクセンチュアが描くマスカスタマイゼーションの世界
- テクノロジービジョン 2020
- エラスティック・デジタル・ワークプレイス ～ポスト・コロナ時代の働き方に向けた実践的アクション～
- 【最新調査レポート】デジタル変革の投資を最大化する 5 つの指針
- PTC Vuforia を活用したデモ構築事例

【プログラム】 ※アクセンチュア講演のみ抜粋

「PTC Vuforia を活用したデモ構築事例」

PTC Vuforia を活用した、作業現場において人に依存した工程で起こっている課題を解決するための XR/IoT ソリューションを具体的な内容や、進め方、アーキテクチャーを交え、実際のデモ動画もご覧いただきながらご紹介いたします。

角田 裕也

ビジネス コンサルティング本部 インダストリーX.0 グループ アソシエイト・ディレクター

- **2020年7月22日（水）**

- アクセンチュアとインフォアジャパンが提案するグローバルサプライチェーンの再構築**

- ～Infor Nexus を活用したサプライチェーンの可視化・高度化～**

サプライチェーンの最適化と事業継続計画（BCP）対策は、度重なる災害を経て現在に至ります。2011年の東日本大震災とタイ大洪水、そして現在のコロナ禍を受け、各社対策を進めてきていますが、サプライチェーンの最適化、コスト削減、ロジスティクスの見える化・効率化については、何をどこまで・どのように変更すべきかの議論は社内外にて認識の違いがあるのではないのでしょうか。

インフォアジャパンでは2019年より、調達から配送、納品、支払に至るまでのグローバルな商流と物流を統合し、全世界で65,000社以上、取引額1兆円規模のトランザクションを可視化する世界最大規模のサプライチェーンネットワーク、Infor Nexus を日本市場向けに展開しています。

本セミナーでは、アクセンチュアとインフォアジャパンの両社より業界をリードする専門家が登壇し、グローバルサプライチェーンの再構築に向けた方向性や問題解決するためのソリューションや導入のポイントを、事例を交えてご紹介いたします。

開催方法：WEB セミナー

主催：インフォアジャパン株式会社

参加費：無料

【プログラム】 ※アクセンチュア講演のみ抜粋

- 14:05 -14:35 ポスト・コロナに向けてのグローバルサプライチェーンの論点**

コロナ禍の影響を日本の製造業はどのように受け止め、ポスト・コロナに向けてどのような論点を討議しているのかについて整理を試みます。その中から Infor Nexus を始めとするマルチ ERP レイヤーのクラウドソリューションの必要性・ユースケースのヒントを提示できればと思います。

太田 陽介

ビジネス コンサルティング本部 サプライチェーン & オペレーション(COO Advisory) プラクティス 日本統括 マネジ

グ・ディレクター

- **2020年7月14日（火）～8月7日（金）**  
**3DExperience Conference Japan 2020 Online**

コロナによって生まれ始めたニュー・ノーマル（新常态）、この変化に揺れ動くことなく常に競争力をもってビジネスを続けていくために、企業は、この変化にいち早く適応していかなければなりません。

本イベントでは、スペシャルゲストによる特別講演を含む基調講演や業界専門セッション、様々な展示を通じて、直面する課題に、今そして、これから何をしていくべきなのか、ニュー・ノーマルに向けた新たな解決策や気づきを得ていただきます。

開催方法：WEB セミナー

主催：ダッソー・システムズ

参加費：無料（事前登録制）

#### 出展概要

アクセンチュアのインダストリーX.0 グループは、製品・サービス開発のあらゆる段階におけるデジタル・イノベーションの実行をエンドツーエンドで支援いたします。不確実性が増す中、新しい産業構造を自ら体現していくには企業全体でのデジタル変革が不可欠です。デジタル変革を実現するフレームワークや、ダッソー・システムズとの取り組みや事例を豊富な資料でご紹介します。

セッションでは、最新調査をもとにデジタル・トランスフォーメーションにおける日本企業の課題を打開策とともに解説いたします。また、ポスト・コロナ時代に起こり得るパラダイムシフトについてもお話しします。

#### 出展コンテンツ

- アクセンチュア インダストリーX.0 について
- ダッソー・システムズとアクセンチュアが実現できること
- AI POWERED SCM（サプライチェーン・マネジメント）
- アクセンチュアが描くマスカスタマイゼーションの世界
- デジタル変革の投資を最大化する5つの指針
- テクノロジビジョン 2020
- エラスティック・デジタル・ワークプレイス

【プログラム】 ※アクセンチュア講演のみ抜粋

「ポスト・コロナ時代の製造業革命 – DX の障壁を取り除き加速するには」

不確実性が増す中、新しい産業構造を自ら体現していくには企業全体でのデジタル・トランスフォーメーションが不可欠です。デジタル・トランスフォーメーションを目的ではなくビジネス価値に繋げることに成功している企業はどんな戦略を持っているのでしょうか。日本企業の課題を中心に、打開策とともにお話しします。また、ポスト・コロナ時代に生き残るには、起こり得るパラダイムシフトを適切に理解することが肝要です。デジタル変革を強かに支援するダッソー・システムズとアクセントゥアの取り組みもあわせてご紹介いたします。

河野 真一郎

ビジネス コンサルティング本部 インダストリーX グループ日本統括 アクセントゥア・イノベーション・ハブ東京共同統括  
マネジング・ディレクター

- **2020年7月2日（木）～3日（金）**  
**Super City/Smart City Osaka 2020**

人工知能（AI）やビッグデータなど先端技術を活用した都市「スーパーシティ」構想を実現する改正国家戦略特区法が2020年5月に参院本会議で可決されたことにより、今後スーパーシティ・スマートシティ市場はあらゆる業界・事業者から注目され、新規参入する事業者も増加することが予想されます。

「Super City/Smart City OSAKA」では、コロナの影響がある中で、社会がどのように変化するか、そして各業界がどのような戦略にシフトしていくべきなのか等をテーマに、業界を牽引する有識者および事業者を迎え、オンラインセミナーを開催します。

開催方法：WEBセミナー

主催：JTB コミュニケーションデザイン

参加費：無料

【プログラム】 ※アクセントゥア講演のみ抜粋

**2020年7月2日（木）11:30-12:10**

**市民中心・地域主導の自律分散スマートシティモデル：会津若松市でのスマートシティ推進事例と都市OS**

市民中心・課題解決型のスマートシティの取組みが進んでいる会津若松市。きっかけは2011年の震災復興、2014年からの地方創生、そして今、ポストコロナ。

デジタルライゼーションによる自律分散社会のモデルを、同市において地方創生施策を支援してきた立場から、各地方都市が進めるべき方向性と方法論を解説。また内閣府 SIP 事業によるスマートシティアーキテクチャの標準化や、データ活用の基本ルール、行政と市民のコミュニケーションポータル「会津若松+（プラス）」を中核とした「都市OS」の役割の重要性等を解説します。



- **2020年5月20日（水）**

## **アクセンチュアとインフォアジャパンが創出するデジタルパワードロジスティクス**

～AI・WMSを活用したロジスティクスの自動化・高度化～

人手不足や働き方改革などを背景に顧客からの要望が多様化するなか、様々な産業がデジタル化をトランスフォーメーションの過程で活用しようとしています。インフラストラクチャーとして IT と並び重要な機能となるロジスティクスもまた迅速な変化を求められながら、サプライチェーン・物流の担当者は自動化・高度化の前で足踏みしてきた歴史を持ちます。

本セミナーでは、アクセンチュアとインフォアジャパンの両社より業界をリードする専門家が登壇し、複雑化された問題を解決しロジスティクスをブレイクスルーする自動化・高度化のソリューションの特長や導入のポイントについてご説明いたします。

開催方法：WEB セミナー

主催：インフォアジャパン株式会社

参加費：無料

【プログラム】 ※アクセンチュア講演のみ抜粋

### **14:00-15:35 「ポスト・コロナを見据えた AI を活用するロジスティクスオペレーション改革」**

一般的に、企業は AI の導入に際しては複合的な課題に悩み、業務プロセスへの AI の適用は困難を極めています。アクセンチュアでは、ビジネスゴールに応じた自動化・高度化を目指すべきと考えており、企業の AI 導入を適切・迅速に進められるサービスの開発を加速してきました。ロジスティクスに関わるモノとヒトの動きを AI と WMS を駆使してデジタルデータでつなぎ、サプライチェーン全体を最適化します。

[www.accenture.com/jp](http://www.accenture.com/jp)

Copyright © 2020 Accenture  
All rights reserved.

Accenture and its logo are trademarks of Accenture.